

# とじ太くん専用 ホットメルト(製本糊)

## 国際特許取得のメッシュ状コットンクロス

### メッシュ加工で落丁を防止!

強力樹脂のりの中に埋め込まれた、国際特許取得のメッシュ状のコットンクロスが製本能力を高め、落丁を防ぎます。

### 様々な用紙サイズに対応!

取扱説明書に付属のカットゲージにそってカットすることで様々な用紙サイズにご活用いただけます。

ご注意：とじ太くん専用ホットメルトは、使用される紙の種類や製本機の状態等によって製本の精度が異なります。お客様が製本された際の製本強度につきましては、保証いたしかねますので予めご了承ください。

### 製本枚数の目安 および入数

背幅(mm)	製本枚数*	入数
1.5	1~15枚	90
3	16~30枚	60
6	31~60枚	35
9	61~90枚	25
12	91~120枚	20
15	121~150枚	15
18	151~180枚	15
21	181~210枚	15
24	211~240枚	10
27	241~270枚	10
30	271~300枚	10
36	301~360枚	8
42	361~420枚	8
48	421~480枚	6
54	481~540枚	6

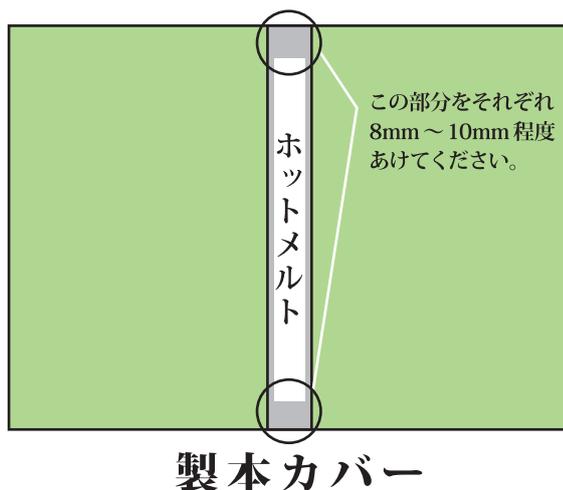
※ 製本枚数は通常のコピー用紙を基準にしています。



卓上製本機 とじ太くん 3000型

## 取扱手順

- 製本カバーのサイズにあわせてホットメルトをカットしてください。(注1・2)
- カットしたホットメルトの裏面全体(メッシュ面が表)にスティック糊等を塗ってください。
- 製本カバーの背表紙部分の両端からそれぞれ約8~10mmあけて、ホットメルトをカバーに仮止めしてください。  
※ 使用するホットメルトの量が多すぎると製本時にホットメルトがカバーから流れ出すことがありますのでご注意ください。
- 製本可能枚数はホットメルトの幅により異なりますので右の目安表をご参照ください。  
※ 製本枚数の目安を超えた場合、落丁の原因になりますのでご注意ください。
- カバーに紙をセットした後、とじ太くん製本機に投入して製本してください。  
※ とじ太くん専用ホットメルトは、とじ太くん製本機での利用に適した溶解温度となっております。とじ太くん製本機以外で製本した場合、落丁の原因となることがありますので、ご注意ください。
  - A4タテよりサイズの大きいカバーに使用される場合は、ホットメルトを継ぎ足してご使用ください。
  - 卓上製本機とじ太くん3000型はA4タテ、背幅30mmまでの製本が可能です。
  - とじ太くんflexはB4タテ、背幅54mmまでの製本が可能です。
  - 製本機の使用方法につきましては、製本機付属の取扱説明書をご参照ください。



(注1) とじ太くん専用ホットメルトの背幅1.5mm~15mm用には、ホットメルト裏面1箇所(銀色のセンサー感知用シール)が付いております。カットする箇所(銀色のセンサー感知用シール部)が掛かる場合は両端を調整してセンサーシール部を避けてカットしてください。

(注2) とじ太くん専用ホットメルトの背幅36mm~54mm用は、ホットメルトの長さがカットゲージより短くなっています。これらの製品をカットする際は、カットゲージより4mm程度短めにカットしてご使用いただくことをおすすめします。